



# Kainan East Rotary

DISTRICT 264

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南省日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 3-0800

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♠オ 1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所 4F  
会長 西岡 豊 幹事 小嵐俊和 会報委員会 ◎奥村〇辻・池原・三木・新垣・山下

第522回 例会 昭和61年3月31日(月)午後12時30分 於 海南商工会議所

1. 開会点鐘 西岡 豊 会長

2. ロータリーソング 「ROTARY」

3. ゲスト紹介 海南警察署 交通係長 不野 治様

4. ビジター紹介 中村哲三様 (海南RC)

5. 出席率の報告 会員総数 66名 出席者数 52名 出席率 81.25%  
前回修正出席率 81.25%

6. 会長スピーチ 西岡 豊 会長

皆さん今日は、ずいぶん暖かくなりました。

風邪気味の為、悪声ですみません。先日、追田さんのお父様が亡くなりましたが、  
その節みなさまには、例会葬や立礼いただき有難うございました。

次に、米山留学会からの要請で、一人留学生をお世話することになりました。  
カウンセラーに中尾君、サブに土岐君にお願いしました。又、4月4日・5日に  
地区大会がございます。相撲協会の春日野理事長の講演と、欧阳菲菲の歌謡アト  
ラクションもございますので、よろしく。

7. 幹事報告 小嵐俊和 幹事

○ メーキャップ 田村守君・中野幸生君 (3月26日 海南RC)  
中野幸生君 (3月28日 和歌山南RC)

○ 例会臨時変更のお知らせ

和歌山中RC 4月11日(金) PM 6:00~ 於 和歌山城内・砂の丸広場

○ 認証状伝達式の御案内

大阪東南RC 5月9日(金) PM 3:00~ 於 都ホテル大阪4F

浜名湖RC 5月18日(日) PM 1:00~ 於 浜名湖電装(株)厚生会館

8. 委員会報告 山名 明 次期幹事

地区大会参加者 4日はAM11:50、5日はAM9:00、海南商工会議所前より、タクシーにて出発します。

向井久佳親睦委員長 5日地区大会終了後、夕食会をもちたいと思います。

9. 卓話 不野 治様 (海南警察署交通係長)

YOU ARE THE KEY

「あなたが鍵です」

1985~'86年度 国際ロータリー会長 エドワード F カドマン

Edward

平素は、交通安全に際しまして、御協力いただき誠に有難うございます。  
本来なら課長が来る筈で御座居ましたが、人事移動の為、私がまいりました。  
喋るのが苦手な方ですので、何卒よろしくお願ひします。

それでは、最近の海南署管内の交通情勢と云うことで、お話させていただきます。昨年全国で、55万人のケガ人が出る人身事故があり、県下では6,700件の交通事故があり、約8,000人がケガをし、102人の死亡者が出ています。

海南警察署管内では、347件の人身事故（毎日1件の割合）があり、物損事故を含めると、約900件（毎日3件の割合）あり、死亡者は5人ありました。統計的にみてみると、原付二輪車の事故は、県下で総事故数（6,700件）に対して44%を占め、海南では3%多く、自転車と歩行者による事故も、県下全体より3~4%多くなっております。又、女性ドライバーの事故も多く、運転手の男女比は、8:2にもかかわらず、女性ドライバーの事故が、全体の35%を占めています。時間帯では、通勤時間帯に事故の発生が多く、場所的には車同志の事故は、交叉点周辺が、全体の80%を占め、車と人との事故では、人が横断するときが、90%を占めています。次に、今回原付自転車は、片側三車線以上の交叉点を右折する時は、直角に二段階に右折するように、きめられましたが、海南署官内で、三ヶ所の交叉点が該当しますが、例外的処置で、従来通りの右折でよろしい又、和歌山市では、和歌山市駅南よりの変則三叉路から県庁前を経て、和大経済学部の正門前迄の14ヶ所の大きな交叉点が、二段階右折すべき交叉点ですので、御注意下さい。以上で終ります。

## 10. 新入会員卓話 木地義和君

今日は、自動車について、お話させていただきます。最近では、車を切り離しては、考えられない時代になりましたが、何故こんなに車社会になったかと云うと、車にはそれなりに、魅力があるからだと思います。それは、車と云うのは、運転者に対して絶対服従で、思うようになると云うことだと思います。

さて、日本で初めて車が走ったのは、明治32年で、アメリカから輸入された、プログレスと云う自動三輪車で、四輪車は明治33年に、皇太子殿下御成婚で、使用された車で、これもアメリカから輸入されたそうです。日本で初めて自動車の製造にとりかかったのは、明治35年吉田林太郎と云う人で、当時のエンジンは、12馬力位で、価格が車全体の3/2だったそうです。明治36年には、既にフォード社が設立されておりましたが、トラックではなく、乗用車だけの製造だったようです。明治40年には、国産オーナー号車が製造され、2サイクル水冷式、前進二段、後進一段のチェーンドライブ方式で、ちなみにエンジン馬力は、12馬力でした。

馬力を分りやすく説明しますと、現在女性がよく乗っているソフトバイクで、4馬力、現在の2,000ccクラスの乗用車で、100馬力、スポーツカーで、120馬力と云うのを目安にしていただくと、分ると思います。車の価格ですが、明治41年当時で、米一升が12銭、バットが4銭の時代で、最高級車メルセデスベンツが、17,000円、一番安い車で1,000円、4気筒の車で4,000円以上したそうです。

明治45年には、商業ベースにのせるべく、改新社が、ダットと云う社名で、車の生産を始め、（後の日産）又、陸軍がトラックの製造を、明治41年に始めています。現在の車は、コンピューターで制御されており、故障しらずになって来ています。ごく近い将来には、買い換え迄、整備のいらない車が、製造される時代になると思います。どうも有難うございました。

## ニコニコ・米山・BOX

岡本 正君 父の葬儀にあたり、大変お世話になりました

早川 満君 自分の会社の社長に、就任しました

次回例会案内 昭和61年4月7日(月) PM 6:30 於 海南商工会議所